

令和2年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	22	学校名	吉田特別支援学校駿遠分教室	記載者	杉山 晴美
------	----	-----	---------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア 安全	児童・生徒が安全で安心に生活し、活動できる環境の整備 【教育環境の整備】 【人権感覚の醸成】	<ul style="list-style-type: none"> 重大事故発生 0件 月1回の安全点検と環境整備、防止策の共有 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 安全と危険は隣り合わせなので、安全点検は毎日心掛けていきたい。
		<ul style="list-style-type: none"> 健康状態に関する毎朝の引継ぎ実施と対応 	A	A	
		<ul style="list-style-type: none"> 人権研修：年2回 人権チェック：年3回と、改善策の確認 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 権利擁護の観点から、現場での事情を説明しても理解を得られないことがある。高い人権感覚が求められる。
		<ul style="list-style-type: none"> いじめ等に関するアンケートの実施と結果への対応 年2回 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒に意見を聞くことは大事。子供たちも慣れて、答えられるようになる。
	危機管理体制の強化と情報共有 【危機管理体制の整備改善】	<ul style="list-style-type: none"> 学園との共同訓練を含む防災防犯訓練及び職員研修の実施 年7回 地域防災会議の実施と定期的な情報交換 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災会議が定期的には実施できなかったのには地域の事情もあるだろう。地域とのつながりを大切にしながら訓練を積み重ねていきたい。
		<ul style="list-style-type: none"> 各学期に情報セキュリティに関する研修を実施 個人情報紛失0件、交通加害事故0件 	A	A	
	教職員が働きやすい職場になるための明るい職場づくりと業務改善 【業務改善と明るい職場づくり】	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な業務改善に関する状況確認と改善策の実施 週1回の定時退勤日の実施 100% 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> 「子供のため…」と思い仕事をしがちだが、何をスクラップするか、どこまでが本当に必要なものなのかを考えたい。

イ 授業	<p>集団と個々の的確な実態把握に基づく授業づくりの推進 【主体的・対話的で深い学びの実現】 【教職員の専門性向上】</p>	<p>・全児童生徒に対する学園との指導連絡会の設定 ・学部での「個別の指導計画」の評価と改善の検討 学期1回</p>	A	A	<p>・個別の教育支援計画や個別の指導計画の作成に本人も参加させたい。参加することで本人の意識が育つ。「できるようになったことは何？」と本人に聞くことで自己認識を高めたい。</p>
		<p>・愛着障害と児童生徒理解に関する校内研修会 年2回実施</p>	A	A	
	<p>新学習指導要領に対応した授業づくりの推進 【主体的・対話的で深い学びの実現】 【各教科の見方・考え方を踏まえる】</p>	<p>・視点と改善点を明確にした授業研究の実施 各学部2回 ・「研修テーマに基づく研修で効果的な方法が見つかった」と答える 教員100%</p>	A	A	
		<p>・「各教科の見方・考え方を踏まえた授業づくりへの理解が進んだ」と答える 教員100%</p>	C	C	<p>・各教科の見方・考え方に囚われすぎない。解決したい問いに対し「～だから～するといいね」と子供が気づく過程も見方・考え方。できるようになったことが大事。</p>
ウ 連携	<p>児童生徒を支えるための併設施設・関係機関との連携 【併設施設・関係機関との連携】</p>	<p>・「記録を回覧し、特に必要な情報は口頭伝達等で情報共有を行うことができた。」と答える 教員100%</p>	A	A	
	<p>地域資源（人・もの・こと）活用の推進 【外部との連携】 【人間関係・経験の拡大】</p>	<p>・榛北地区5校の特別支援学級との交流実施 各学部1回 ・吉田特別支援学校の授業に参加 中学部2回</p>	=	=	<p>・学校だけでなく学園（併設入所施設）の新型コロナウイルス感染症への対策もあり、交流が実施できなかったのは仕方がない。</p>
		<p>・地域資源を活用した学習の実施 8回以上</p>	B	A	<p>・コロナ禍なので計画通り実施できなくても成果目標を達成しているので良い。</p>
<p>個人情報の保護に配慮した積極的な情報発信 【外部への理解啓発】</p>	<p>・ホームページ掲載による教育活動の紹介 10回以上 ・ホームページによる作品紹介と校外作品展への出品 5回以上</p>	A	A		